



医療法人社団 仁恵会

石井病院

人工透析ひ尿器科じんけいクリニック

Now

Vol.200

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2024.11

明石市版「小学生のためのお仕事ノート」に当院が掲載されました

明石市の副教材である「小学生のためのお仕事ノート明石市版（2024年度版・中学年用）」に当院が掲載されました。

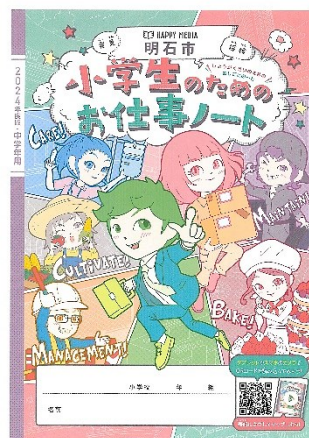
本冊子は、文部科学省が推進するキャリア教育の副教材として、地域の小学校に無料配布されており、自分たちの身の周りにどのようなお仕事があるのか？ どのような内容のお仕事なのかを紹介する教材です。

さらに、自分達の住む地域の企業を知ってもらうことで、未来を担う子どもたちに地元の特色や地元企業の魅力、働く楽しさを分かりやすく伝えています。

2024年度より明石市版の発行がはじまり、明石市内の小学校28校の3・4年生に配布されました。

子どもたちが当院の仕事や取り組みについて知ること、医療・介護の仕事に興味を持ち、自分の将来の夢や姿を思い描ききっかけになればと願っています。

当院のページを掲載させていただきますので、ぜひご覧ください。



『お仕事ノート明石市 2024年度版』

医療

「仁=思いやり」をモットーに、
安全・安心な医療・介護を提供しています。

医療法人社団仁恵会 石井病院

所在地/明石市天文町1-5-11 TEL.078-918-1655 http://www.jinkeikai-group.or.jp/
 病院設立/1971年(昭和46年) 従業員数/230名(2024年9月現在)

職場見学可能です

私たちの仕事

私たちは、地域の「かかりつけ医」としてほかの病院やクリニックと協力して患者様を治療したり、体の回復を助けるリハビリテーションや病気の予防や早期発見のための健康診断などを行っています。こうした「医療」だけではなく、ご自宅に帰っても暮らしていけるようサポートする「介護」も、私たちの大切なお仕事です。

▲ 本院

病院ってどんな場所？

病気の治療、健康診断、予防接種などを行い、地域住民の健康を支える重要な医療機関です。

診療と治療

患者の病気の診断、検査して適切な治療を行います。

予防医療

予防接種や健康診断を通じて、病気の予防や早期発見を目指します。

リハビリテーション

理学療法士や作業療法士が、患者の機能回復をサポートします。

緊急医療

急病やけがの患者に対して、24時間体制で対応します。

！ 病院ではいろいろな人が働いています！

病院では、医師や看護師だけでなく、理学療法士、臨床検査技師、社会福祉士、医療事務などさまざまな職種の人が協力しながら、患者の診療や治療を行っています。

地域包括ケアシステム

「地域包括ケアシステム」は、お年寄りが住み慣れた場所で安心して暮らせるように、みんなで助け合う仕組みです。体調が悪い時に医師や看護師のサポートを受けるだけでなく、困ったときに相談する場所があったり、買い物や掃除の手助けをしてもらえます。この仕組みがあれば、お年寄りは大きな病院や施設に入院せずに、今の家で元気に暮らせます。石井病院は、医療と介護の役割でこの仕組みに参加しています。

こんな活動も行っています！

地域住民を対象に「いきいき健康塾」を定期的に開催しています。自分自身や家族の健康に不安を持つ地域の方へ、各テーマに合わせて講師がわかりやすく解説します。

働く人の声

看護師長(訪問看護師)

山崎さん

訪問看護師は、患者様のもとへ出向く看護師です。私たちは、いろいろな職業の方々と協働して、病気のケア、またはお年寄りで生活に困っている地域の方々の支援を行っています。

理学療法士

川越さん

理学療法士は、ケガや病気で身体が不自由になった人に対して、患者様に合わせたリハビリ計画を立て、筋力や関節の動きを回復させるためのいろいろな治療を行います。また、回復に向けた運動療法や日常生活のアドバイスをします。



人工透析ひ尿器科じんけいクリニック

～ 就任のご挨拶 ～



透析センター長 就任のご挨拶

この度、透析センター長を拝命しました梶浦と申します。

透析患者様におきましては、① 体重の管理、② 血圧・血糖の管理、③ 腎性貧血の管理、④ 骨・ミネラル代謝異常の管理等も含む狭義の腎代替療法としての透析治療のみならず、シャント血管の管理、長期透析合併症としての高度の石灰化病変を伴う冠動脈・末梢動脈疾患や骨・関節障害などに対して、疾患の予防・早期発見・早期治療が必要です。そのために各種検査を定期的に行っており、多職種が連携して様々なサポートを提供してまいります。特に透析サルコペニア予防に対する運動療法や栄養管理や足病変に対するフットケアなどは積極的に行ってまいります。また必要時には、入院加療が可能であるため、安心して治療を受けて頂く事が出来ます。

多職種チームとして関わる事で、透析患者様の健康寿命延伸を応援していきたいと思っていますので、何卒宜しくお願い致します。



石井病院 副院長 兼
透析センター長
かじうら たかゆき
梶浦 孝之

人工透析ひ尿器科じんけいクリニック院長 就任のご挨拶

この度、人工透析ひ尿器科じんけいクリニックの院長に就任いたしました、小原一朗と申します。長年、腎臓病治療と透析医療に携わってきた経験、また日本透析医学会 専門医指導医の経験を活かし、当クリニックでも患者様の安心と健康を第一に考え、質の高い医療を提供してまいります。

当クリニックは、地域の皆様に信頼される医療機関として、透析治療の提供のみならず、患者様一人ひとりの生活の質（QOL）の向上を目指しています。慢性腎不全は、長期にわたる治療が必要となるため、患者様が快適に治療を受けられるよう、スタッフ一同、心を込めたケアを行っています。医師、看護師、技士、栄養士、介護、事務など職員が一丸となって、治療計画の立案から日常の生活指導まで、総合的なサポートを提供いたします。また、患者様やそのご家族とのコミュニケーションを大切に、治療に関するご質問や不安に対しても丁寧にお答えします。透析医療は日々進歩しており、当院では最新の技術と知識を導入しつつ、常に改善を図ってまいります。医療技術の向上に加え、院内の設備や環境の整備にも注力し、患者様にとってより快適で安心な空間を提供するよう努めております。

私自身、医療に従事する傍ら、患者様やそのご家族に寄り添い、一人一人を大切に、思いやりをもって診療にあたりたいと考えています。医療の現場では、身体だけでなく、心の健康も非常に重要です。当クリニックでは、スタッフ一同、患者様の心身の健康を総合的に支援し、地域の皆様に愛されるクリニックを目指してまいります。何卒、今後とも人工透析ひ尿器科じんけいクリニックをよろしくごお願い申し上げます。



人工透析ひ尿器科
じんけいクリニック
院長
おはら いちろう
小原 一朗

「透析センター」について

石井病院と人工透析ひ尿器科じんけいクリニックの医師・看護師・臨床工学技士・看護助手が協働して、他の病院からの精査依頼やリハビリ療養、終末期対応など様々な目的の透析患者様を受け入れています。通院患者様に治療が必要となった場合は石井病院で入院透析を行い、退院後は通院透析に戻る体制が整っています。



(石井病院透析室：10床)



(クリニック透析室：39床)

■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725
平日 9:00～12:00 14:00～17:00
土曜 9:00～12:00
担当 井口 古門 上野 土谷

編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院 広報委員会
〒673-0881 明石市天文町1-5-11
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657
<http://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>